

令和4年10月24日作成

耳鼻咽喉科・頭頸部外科に過去に通院・入院された患者さんへ

自主臨床研究：

「好酸球性副鼻腔炎術後嗅覚評価・検査法による相違についての検討」についてのご説明

[研究機関の長] 香川大学医学部長

この研究は、香川大学医学部倫理委員会の審議に基づく医学部長の許可を得て行っています。

[研究責任者名・所属]

秋山 貢佐 医学部耳鼻咽喉科学 助教

背景・意義

好酸球性副鼻腔炎は難治性副鼻腔炎であり、当科では好酸球性副鼻腔炎と診断した場合には手術加療が第一選択となると考え、実際に手術を行うことが多くなっています。好酸球性副鼻腔炎では嗅覚障害が自覚症状の一つであり、術後の嗅覚改善は手術の重要な評価項目となります。本研究では、下記の患者さんを対象とし、手術前後の嗅覚障害の変化について、これまでの標準的な検査（T&T オルファクトメーター）以外により簡便な方法でも代用が可能かについて統計解析を行い明らかにすることを主な目的としています。これにより外来での嗅覚検査、嗅覚改善の効果判定をより短時間に簡単に行えるようになる可能性があります。

研究の方法

2014年11月1日から2022年5月31日の間に好酸球性副鼻腔炎と診断され、内視鏡下鼻内手術を受けられた患者さんを対象とし、CT、検査データ（採血検査、術前後の嗅覚検査）、カルテ記載内容（年齢・性別）を取得し研究に使用させていただきます。これらのデータを解析し有用性の報告をさせていただきます。患者さんの個人データなどが公になることは一切ありません。

不利益、危険性などについて特記すべき事項はありませんが、患者さんの

プライバシー・個人情報については最大限保護できるように努めます。
自己負担や謝礼など特にございません。

- このような研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和4年3月10日一部改正)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。本研究へのお問い合わせ、診療情報の利用を拒否される場合などがありましたら下記連絡先へ連絡してください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。
- この研究について、研究計画や関係する資料・情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることが出来ます。

研究担当医師 秋山 貢佐
連絡先：〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1
香川大学医学部耳鼻咽喉科学教室
電話：087-891-2214 (直通)
Fax：087-891-2215